

九州地方の火山活動解説資料（平成 14 年 6 月）

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

九州地方の火山



：薩摩硫黄島

火山活動はやや活発な状態で経過しています。連続的な火山性微動を 13 日までに 5 回観測しました。島内で降灰が 2 ~ 5 日に確認されています。

：諏訪之瀬島

6 月は爆発的噴火(爆発)が 15 回発生しました。18 日の爆発では噴煙の高さが 1,000m に達しました。

：阿蘇山

中岳第一火口の南側火口壁下の赤熱現象を引き続き観測しており、やや活発な状態が継続しています。火口壁の温度は 17 日に 307 を観測しました。B 型地震の発生回数がやや増加し、151 回観測しました。

：霧島山

12 ~ 14 日、27 日及び 29 日に御鉢付近が震源と推定される微小な火山性微動を合計 7 回観測しました。27 日の微動発生直後には火山性地震がやや多発しました。

：桜島

桜島南岳の 6 月の噴火回数は 0 回で静穏な状態で経過しました。

：九重山、雲仙岳、口永良部島

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態が続きました。

火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
薩摩硫黄島	火山観測情報 4 号	6 日 15 時 30 分	地震の多発、連続微動、有色噴煙
	火山観測情報 5 号	20 日 11 時 15 分	地震の多発、連続微動、有色噴煙
霧島山	火山観測情報 1 号	27 日 16 時 30 分	御鉢付近で火山性微動を観測

今月から振幅の単位を mkine から $\mu\text{m/sec}$ に変更します。詳細は「地震計の話」をご参照ください。

次回の火山活動解説資料の公表は 8 月 7 日(水)の予定です。